

電気工学科 4 年生の谷口宣明さんが電気学会主催の 第 7 回「学生研究発表会」で優秀発表賞を受賞

2016 年 8 月 29 日に慶応大学矢上キャンパスで開催された電気学会主催の第 7 回「学生研究発表会」において、電気工学科 4 年生の谷口宣明さんが優秀発表賞を受賞しました。

谷口宣明さんの発表タイトルは「高機能デバイスの創生へ向けた磁性流体の数値シミュレーション」です。この研究は、磁性流体の特性解析を精度良く行える複合物理シミュレーション法の開発と、高機能磁気デバイスの創生を目的としています。本発表では、シミュレーションの基礎検討として、2 種類のパルス伝搬について CIP 法と FDTD 法で比較を行い、解析法の特徴とその計算精度について報告しました。

これらの成果の一部は、文部科学省「戦略的研究基盤形成支援事業(代表:塚本新 教授)」の支援を受けて実施されました。

